



## 9月2日(木) こもれびの里利用者に歌のプレゼント

ステージから「今年も帰ってまいりました」と挨拶すると、観客の皆さんから笑顔がこぼれます。高浜市生活学校の主催で、演歌歌手の梓夕子さん(高浜市出身)が毎年敬老の日に合わせてこもれびの里・高浜を訪問しています。

この日は「おんなの長良川」「人生ぼちぼち節」など十数曲を披露し、入居者の皆さんも歌える曲は一緒に口ずさんで楽しいひとときを過ごしていました。

## 9月9日(木) …ぐらぐらっ!きちんと避難できるかな?

「こわかった〜」「いきなり揺れてびっくりした!」地震体験車から降りてくる子どもたちは、初めての体験に興奮が治まらないようす。吉浜北部保育園で3〜5歳の子どもたちが地震体験車を使い、激しい揺れの中机の下へもぐって身を守る練習を行いました。中には驚いて泣いてしまう子もいましたが、正しく避難してしっかり体を守ることができました。



## 9月10日(金) 小学生拳士 メダル獲得!

週2回、デンソーで少林寺拳法を学び鍛錬している児玉栞さん(翼小3年)。8月7日に行われた「平成22年度 全日本少年少女武道(少林寺拳法)錬成大会」へ出場し、見事高得点を獲得して優秀賞を受賞しました。目標は初段まで昇段し色々な技ができるようになること、という児玉さん。「技をかけ合ったり、みんなでやれるのが楽しい」と話してくれました。

## エコキャップ運動にご協力ください

「エコキャップ運動」最近この言葉をよく耳にしませんか?ペットボトルのキャップ800個で一人分のポリオワクチンが購入でき、そのワクチンが途上国の子どもたちへと届けられます。また、集められたキャップは植物のプランターや水彩画のパレットなどにリサイクルされ、ごみの削減にも役立っています。

市内でもボランティア団体や町内会、小中学校、企業など、多くの皆さんがこの運動に賛同し、活動されています。平成20年12月から活動を始めたボランティアグループ「エコろまい」は、回収量が8月に100万個に達し、特定非営利活動団体エコキャップ推進協会から表彰を受けました。

段々と活動が広がっているエコキャップ運動。回収ボックスを見かけたら、ご協力ください。

